00

山の天気は変わりやすい!

山で遭難しないために

● 山岳遭難の防止

福岡県内では、毎年「山岳遭難」が発生し、死傷者が出ています。 安全で楽しい登山にするために次の遵守事項を守りましょう。

◆ 山岳遭難防止のための遵守事項 ◆

- ◆ 体力・経験・技術に応じた無理のない登山計画を立てる。
- ◆ 装備品・携帯品の確認(携帯電話、雨具、懐中電灯など)
- ◆ 情報収集(最新の気象状況・登る山の情報など)



● 登山計画書(登山届)の作成・提出は、安全登山の第一歩!

登山計画書(登山届)とは、いつ、どこの山に、誰と、どういうコースで、どういう装備品で登るかなどを記す書面のことです。

福岡県警ホームページから電子申請ができます。

登山計画書の電子申請はこちら





(HOME>登山届を提出しましょう(前のページ)にもリンク先を貼り付けています)

■ 登山計画書(登山届)の効果

- ▶ 安全に登山するための自己点検の機会となります。
- ► 事故の発生を早い段階で警察が認知でき、捜索救助活動が迅速かつ効果的 に行われます。
- ▶ 家族や関係者を安心させることができます。
- ※ 他県では、条例により登山届の提出を義務付けられている山もありますので、事前に確認しましょう。



《 福岡県内における過去3年間の山岳遭難発生状況 》

区分		発生件数		遭難により救助等された方の人数(人)											
年別		(件)				死者		行方不明		重傷		軽傷		負傷なし	
令和5年		55	5 71			3		1		6		13		48	
	連休		1		1		0		0		0		0		1
令和4年		54		70		2		0		4		12		52	
	連休		4		8		0		0		1		0		7
令和3年		46		60	-	1	-	0		4		6		49	
	連休		6		9		0		0		0		0		9

備考1 「連休」: 令和5年 4/29~5/7、令和4年 4/29~5/8、令和3年 4/29~5/9 2 数値は、福岡県警察において認知したもの(※暫定値)

態様別(R5年) 年代別発生状況(R5年) その他 不明 1% 転落 1% 3% 疲労 7% 10歳代以下 病気 18% 7% 70歳代以上 20歳代 27% 道迷い 4% 54% 転倒 9% 30歳代 9% 60歳代 11% 40歳代 滑落 18% 8% 50歳代 23%